



学びの庭

甲府市立甲運小学校
学校だより第4号
平成28年7月20日
(文責：勝村 正樹)

“充実した夏休み”に！

今日で1学期が終わりました。早いもので、桜咲く4月に1年生が入学して、もう4か月が経とうとしています。ランドセルを背負うことにも慣れ、日に日に小学生らしくなっていくのを目を細めながら眺めていたのは私だけではなかったでしょう。また、6年生は、委員会活動やたてわり活動で最上級生としてリーダーシップを示してくれました。それぞれの学年の子どもたちが、日々の教育活動を積み重ねる中で確実に成長した1学期でした。



甲運小の子どもたちは、保護者の皆様や地域の方々に、実に多くの協力や援助をいただく中で、温かく見守られている、と私はしみじみ感じます。校区探検、野菜・葡萄栽培指導、さらには登下校時の守り隊活動など、大勢の人たちの支援をいただいております。まだ他にも、スポーツ少年団や子どもクラブでも、甲運の子どもたちはたくさんの方々に関わっていただいているのではないかと思います。こういった活動を通して、子どもたちは、甲運小学校を取り巻く「ふるさと」意識が膨らんでいくと信じています。皆様方のおかげで、子どもたちに大きな事件や事故もない中で、この1学期を終えることができましたことに感謝しております。本当にありがとうございます。

さて、いよいよ明日からは、子どもたちが心待ちにしていた夏休みとなります。夏休みは、子どもたちが自分でできることを増やすチャンスです。「できた！」という達成感や満足感が子どもたちの自己肯定感や自己有用感を高めていきます。



「自信を持って何でもできる子」にするために家庭で大事にしてほしいこと

一つ目は、自分が家族から愛され、大事にされているということを感じることです。自分が大切にされていると感じられる子は、命の大切さを感じ、人への思いやりの心も育ちます。いつも子どもに関心を寄せてください。ありのままのお子さんを受け入れてください。

二つ目は、ぼくは、わたしは、「がんばれるんだ」「がんばればできるんだ」という体験をいっぱいさせましょう。失敗も大事、がまんすることも、それらを乗り越えて何かを達成したとき、子どもに自信が生まれます。

三つ目は、人のために役に立っているという実感を持たせるということです。学校でも、掃除や係活動などで責任を持ってやり遂げることを大切にしています。家庭では、家族の一員であるという自覚を持たせてください。食器を並べる、食べた後は食器を片付ける、これだけでもいいのです。家族の役に立っているのですから。そして、声をかけてやってください。「ありがとう」「えらかったね」「とってもうれしいよ」その声が、家族の一員であるという自覚と人のために役立っているという誇りにつながっていくのです。



難しいことではありません。よく子どもを見て、声をかける。このことが大切なのです。子どもたちが自信や誇りを持ち、いろいろなことに挑戦できる夏休みになることを願っています。また、子どもたち全員が、事故やけがなく元気に2学期の始業式を迎えられることを祈っております。



心がほっとスマイル

7月も子どもたちの純粋な気持ちに心打たれました

- ・私が出張から帰ってきたときのことで。職員玄関近くにいた1年生の男の子が、「おかえりなさい」と声をかけてくれました。さわやかなこの一言を嬉しく思いながら、「ただいま」と答えたのでした。何気ない優しい言葉に人は心を動かされるのです。
- ・子どもたちの登校の様子を見に行きました。暑い中、子どもたちは元気に登校してきます。バケツと火ばさみを持っていた私を見て、ある5年生が「校長先生、今日も幸せを拾っているのですか。」と言いました。「そうです。ゴミではなく幸せを拾っているのです。」と、私は笑顔で答えました。その子は、全校集会での私の話をしっかり覚えていてくれたのです。

授業参観・学級懇談会開催！！

おかげさまで有意義な時間となりました。6月29日から3日間、それぞれの学級で授業参観、学級懇談会が開かれました。多くの保護者の方々にご出席いただき、感謝しております。子どもたちも張り切って授業に臨んできました。授業に使ったプリントや形式で説明をするなど、説明に對する自信の感想を交えたりと、随所に工夫が見られました。子どもたちの発表を聞いて私まで楽しくなりました。



原爆写真展を開きました！

平和について考える機会となりました。7月4日から8日までの期間、本校会議室で「戦後71年ヒロシマ・ナガサキ原爆写真展」を企画しました。初日から子どもたちが見学に来ました。悲しいながらも目をそむけず、戦争の脅威を感じさせません。ひまわり学級の子どもたちが校長室に来て、「平和な世の中になりたい」「まわりの友だちを大切にしていきたい」と、写真を見ての感想を述べてくれました。いつまでも平和が続くように毎日を大事に過ごしていきたいと思ひます。



第2回学校委員会で今後の計画を確認！

活動経過や今後の予定について話し合いました。7月1日に第2回学校委員会が開かれました。執行部、各専門部・学年の役員の方々から活動報告があり、PTAなどから奉仕作業や運動会などのお手伝いをお願いいたします。



地区別教育懇談会で熱い討論展開される！

子どもたちの安全について話し合われました。7月8日に、地区別教育懇談会が開かれました。夜にもかかわらず大勢の皆様が参加されました。地区別の会では、登校班での並び方に対する意気な見や朝の交通事情など、子どもたちの安全を守ろうとする意見がたくさん出されました。地区の役員の方々とともに改善を図っていきたく思ひます。遅くまで話し合い、ありがとうございました。



当てられちゃった！そら、よける！！

業間休みに、児童会主催の「たてわり対抗転がしドッジボール」を行いました。コート内を2個のボールが行き来するので、よく見ていないとすぐに当てられます。一つをよけてもすぐ後ろからボールが転がってくるので油断ができません。見ていた私思わぬ力が入りました。全コート一斉に試合が始まり、そして終了する、全員座った状態で当てられた人だけを数え、動きが徹底し、上手に進みました。児童会役員の手際よさが光りました。



太陽光エネルギーってすごいな！

4年生が「太陽光体験学習」に取り組みました。太陽光を利用した様々な仕組みに、子どもたちの歓声が上がっていました。貴重な体験学習となりました。この様子はテレビでも取り上げられました。



第1回学校評議員会開催！

6月6日に学校評議員会を開きました。地域での子どもたちの様子を教えてくださいました。この会に先立って、音楽集い会での子どもたちの様子を見ていただきました。「甲運小の子どもたちはとても元気がいいですね。」と評議員の皆様から褒めの言葉がありました。評議員は、次の方々です。1年間お世話になります。

小松芳彦様(和戸町) 上矢玲子様(川田町)
荻野正隆様(桜井町) 高山 洋様(横根町)

勉強になりました！！

7月14日に学校保健委員会がありました。20名のPTA役員さんに出席していただきました。内科校医の新津直樹先生からは、「子どもたちの自尊感情を高める教育を進めてほしい。そのために、まず子どもたちをほめることが大切。」というお話がありました。学校でも参考にしていきたいと思ひます。



